

## 来月の消費予報

# 秋の行楽への意欲が高まらず、消費意欲指数は11月としての過去最低水準に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

11月の消費意欲指数は46.7点。前月比+0.2ポイント、前年比-1.4ポイントと、前年からはマイナスとなりました。

### 11月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+0.2 ポイント

-1.4 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリ別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★UP：前月比/前年比で20人以上増加 ●DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 11月のポイント

#### Point 1：消費意欲指数は伸び悩み。背景に異常気象も影響か

11月の消費意欲は、11月としての過去最低値だった2016年(46.8点)と並ぶ過去最低水準となりました。11月は1年で最も意欲が高まる年末年始を控え、指数が高まりにくい月ですが、消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、「意欲はあるが今は様子見」の声が前年よりも増えた(17年11月86件→18年11月99件)ほか、特に買いたいモノ・利用したいサービスの内訳を見ても、「旅行」(前年比-43件)、「レジャー」(前年比-22件)、「外食」(前年比-36件)など、秋の行楽に関係するものが大幅に減少しています。

背景には、異常気象の影響もうかがえます。消費意欲指数の理由のうち、秋口の「季節の変わり目の買い物」は例年10月がピークで、11月には減少する傾向がありますが、今年は10月より11月の方が若干多くなっています(18年10月21件→18年11月26件)。夏の猛暑の後もなかなか涼しくならず、季節がずれこんだことの影響が感じられます。

なお、先月から出始めた「消費税増税」を懸念する回答は、今月も14件挙がっています(17年11月4件→18年10月18件、18年11月14件)。

#### Point 2：女性は4年連続の50点台も、男性のセーブ意識は緩まず

9月以降の男女の動きは対照的なものとなっています。9月は男女とも消費意欲指数が落ち込みましたが、男性がその後も低下しているのとは逆に、女性は上昇を続け、今月は11月としては4年連続の50点台となっています。

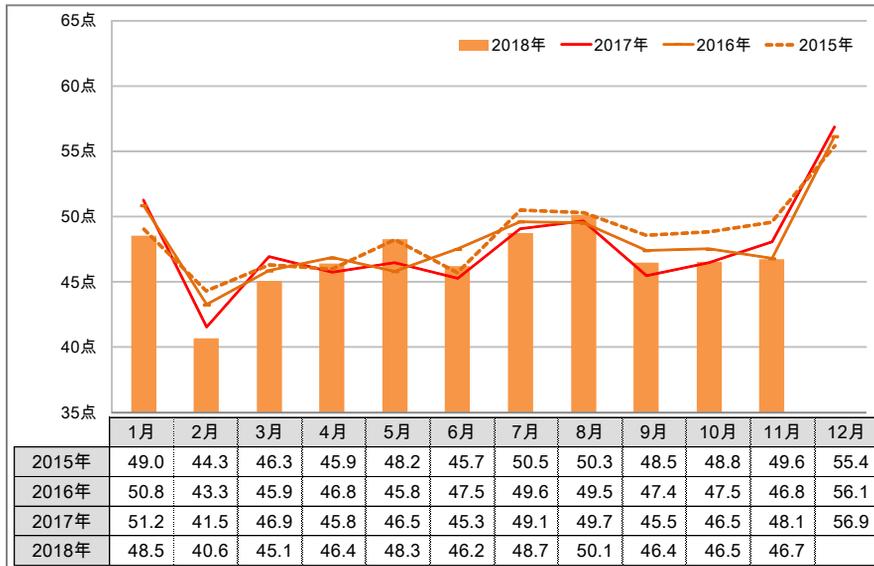
消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、「今月までに多く使った反動でセーブ」という声や、女性では徐々に減少しているのに対し(9月95件→10月69件→11月32件)、男性では変化が少なく(9月57件→10月46件→11月41件)、男性はセーブ意識を緩められないようです。

消費意欲指数

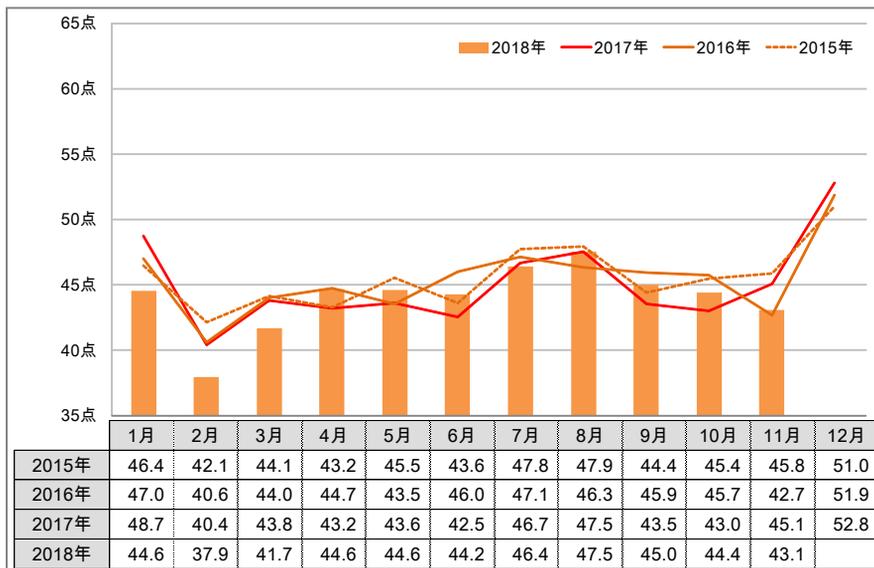
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

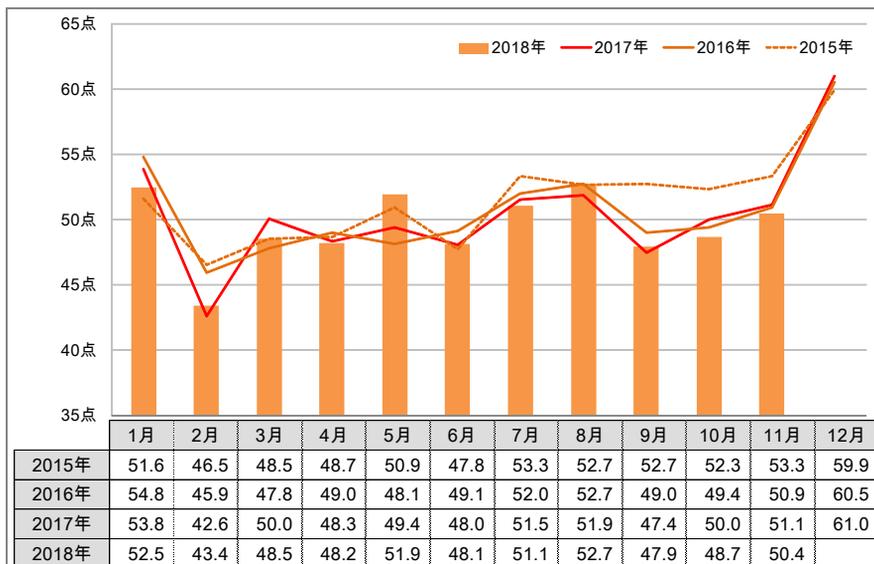
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【季節的な出費への意欲／季節の変わり目の買い物がしたい】>

- ・冬に向けて購入したいものが多い(70点・男性23歳・愛知県)
- ・秋だし色々を買いたい(60点・男性31歳・埼玉県)
- ・食事が美味しい季節だから(80点・男性40歳・愛知県)
- ・年末を控えているから(80点・男性58歳・大阪府)
- ・紅葉のシーズンなので旅行がしたい。そして素晴らしい風景を写真に収めたい(80点・男性68歳・大阪府)
- ・服では秋服が出たり衣替えをする時期なのと、化粧品などはコフレなどが発売になるから(80点・女性22歳・愛知県)
- ・涼しくなってきた秋冬の洋服を買いたくなったから(80点・女性33歳・埼玉県)
- ・季節の変わり目なので、冬の服が欲しい。寒くなるので室内の遊びにお金がかかる(80点・女性40歳・兵庫県)
- ・秋冬物の洋服や靴を買いたいと思うから(80点・女性59歳・千葉県)
- ・季節が変わり、服装も秋冬物が目立っているのでほしいと思う。暑さもおさまったので外にも出たい(75点・女性68歳・大阪府)

( )内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2018年11月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	27.3	-0.6	-2.5
男性	23.7	-1.0	-2.8
女性	31.0	-0.2	-2.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(410人)

参考:男性(179人)

参考:女性(231人)

順位	カテゴリー	11月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	230	+28	-7
2	外食	158	-12	-36
3	食品	142	-33	-32
4	旅行	137	-35	-43
5	書籍・エンタメ	108	-15	-15
6	化粧品	104	-4	-16
7	飲料	102	-26	-19
8	理美容	97	-13	-8
9	レジャー	92	-27	-22
10	家電・AV	90	-4	-3
11	装飾品	81	+19	+10
12	日用品	76	+2	-25
13	インテリア用品	52	±0	-21
14	パソコン・タブレット・周辺機器	51	±0	+5
15	スマートフォン・携帯電話	47	±0	+3
16	車・バイク	43	+1	+12

順位	カテゴリー	11月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	70	+8	-3
2	外食	69	+5	-1
3	旅行	68	-9	-14
4	食品	58	-7	-6
5	家電・AV	52	-7	-3
5	書籍・エンタメ	52	-20	-5
7	飲料	47	-4	-1
8	レジャー	38	-11	-11
9	パソコン・タブレット・周辺機器	34	-6	+3
10	装飾品	31	±0	+4
11	車・バイク	29	-2	+8
12	スマートフォン・携帯電話	25	-7	-4
13	日用品	22	-4	-7
14	理美容	20	-5	-2
15	インテリア用品	19	-1	-3
16	化粧品	8	-5	-3

順位	カテゴリー	11月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	160	+20	-4
2	化粧品	96	+1	-13
3	外食	89	-17	-35
4	食品	84	-26	-26
5	理美容	77	-8	-6
6	旅行	69	-26	-29
7	書籍・エンタメ	56	+5	-10
8	飲料	55	-22	-18
9	日用品	54	+6	-18
9	レジャー	54	-16	-11
11	装飾品	50	+19	+6
12	家電・AV	38	+3	±0
13	インテリア用品	33	+1	-18
14	スマートフォン・携帯電話	22	+7	+7
15	パソコン・タブレット・周辺機器	17	+6	+2
16	車・バイク	14	+3	+4

<全体にのみ下記基準で色付け>

- オレンジ: 前月比/前年比で20人以上増加
- 青: 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**サンプル数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2018年10月4日(木)～9日(火)(2012年4月から調査開始/毎月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

#### <備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

**問い合わせ先** 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2018-11/>)からダウンロードしていただけます